

関戸橋工事説明会 議事要旨

1. 日 時 令和元年10月24日(木) 19:00~20:30

2. 場 所 府中市住吉文化センター

3. 来 場 者 一般来場者数 14名(うち都・市職員3人、市議2人)

4. 議事要旨

1) 工事全般について

- ・工事関係車両のアイドリングストップを徹底してほしい。
⇒ 車両内で長時間待機することが無いよう、作業員への周知を徹底させて頂く。
- ・本工事とは関係ないかもしれないが、路上駐車 of 工事用車両をよく見かける。
⇒ 本工事においては、これまで路上駐車厳禁と搬入時間の厳守を徹底してきた。引き続き、周知徹底して参りたい。
- ・パンフレットの記述で施工期間が6月末までとなっているのに、工程表では5月末までとなっている。違いは何か。
⇒ 施工期間は、河川外作業を含めた全体工期として6月末までとしているが、工程表は、河川内工事のみの工期を表記。今後、分かりやすい表記に改めたい。
- ・夜間作業時、騒音は発生するのか。
⇒ 夜間作業は、基本的に地下の掘削工事のため、大きな騒音は発生しないと考えている。このほか、地上部の搬入搬出作業で作業音は発生するが、最大限、騒音の防止に努めさせて頂く。

2) 台風19号の影響について

- ・日野橋が被災を受けたので、予算の制約などで、関戸橋の工程が遅れることがないように、当初計画通り、事業を進めてほしい。
⇒ 関戸橋は第一次緊急輸送道路に指定されているなど、防災上も極めて重要な位置付けを持っている。このため日野橋の復旧とは関係なく、引き続き、財政当局には予算配分を求めていく。
- ・日野橋は関戸橋の上流に位置している。今後の日野橋の復旧工事に伴う関戸橋への影響は無いのか。
⇒ 日野橋と関戸橋はかなり距離が離れているので、作業上の影響はない。

- ・仮橋の点検は実施したのか。また何か影響はあったのか。
- ⇒ 台風後、目視による点検を実施した。一部整流板が外れているが、鋼管杭の根入れ長も十分に確保しており、本体構造に影響は無いことを確認している。

3) 環境について

- ・瀬替えによる魚（アユ）への影響は。
- ⇒ アユの遡上および降下の調査は毎年実施している。瀬替えは調査結果をもとに降下・遡上に影響の無い時期に実施する。
- ・ニューマチックケーソン工法によって、井戸が枯れることはあるのか。
- ⇒ 圧力管理を徹底することによって、井戸枯れが発生することは無い。

4) 工事内容等の周知方法について

- ・井戸分布調査はどのような方法で行うのか。登録してある井戸は調査できると思うが、未登録の井戸についてはどのようにして調べるのか。
- ⇒ 調査会社が対象範囲の全軒を訪問し、ヒアリングを行う。井戸調査に関しては法令で定められているので、ご理解・ご協力をお願いしたい。
- ・夜間工事の周知はどのように行うのか。
- ⇒ 今回の説明会の資料を周辺住民の方へ配布してお知らせを行う予定。

5) その他

- ・仮橋への交通切り替え後、多摩市側のガソリンスタンド付近で道路線形がカーブしており、また速度の速い車も多い。ガソリンスタンドから左折して道路に出る際の安全対策を警察と協議してほしい。
- ⇒ 交通管理者と協議し検討させていただく。